



東京地区生コンクリート協同組合
〒103-0027東京都中央区日本橋3丁目2番5号
電話番号 (03) 3271-2181
URL:https://www.t-namakyo.jp/
発行責任者 高村 尚

＝協組の動き＝

- (10月)
3日(火) オーナー会議
10日(火) 理事会(No.1203)
11日(水) 登録販売店会議
23日(月) 理事会(No.1204)
(11月)
13日(月) 理事会(No.1205)
27日(月) 理事会(No.1206)



2024年 賀詞交歓会

日時: 1月5日(金曜日) 11時～

場所: 第一ホテル東京

生コンの予定変更・キャンセル撲滅に向けた取り組み

当協同組合では、従前より生コンの予定変更(営業日前日の12時まで)やキャンセル(営業日前日の12時以降)の削減を登録販売店を通じて需要家の皆様にご案内しておりますが、効果が見られないことから、この度、削減に向けたPR強化の為にリーフレットを作成致しました。本リーフレットは登録販売店や需要家の皆様にご配布させていただきますが、概要についてご紹介致します。

【リーフレットの論旨構成】

- (1)安定供給の大きな阻害要因
- 運転手不足を背景とした生コン輸送力低下の状況-
(2)生コン工場が苦慮している問題点
① 予定の3日以内変更
② 生コン予定の重複(通称「ダミー予定」)によるトータル輸送力の低下
③ 当日のキャンセル・数量減少に伴う経済的な損失
(3)予定の3日以内変更の発生状況
- 予定数量の約20%が3日以内の変更となる実態-



(4)当日のキャンセル・数量減に伴う経済的な損失の内容説明

- ① 生コン輸送会社(輸送部門)に対するキャンセル費用発生内容
② 使用予定の原材料返却(キャンセル)費用発生内容

(5)現行キャンセル料金と当日キャンセル工場負担コスト比較

- 現行の当協組規定のキャンセル料金では工場負担が多額 -

(添付グラフ)

- (I) 「調査年別 組合員保有車輛台数」
(II) 「予定の3日以内変更発生状況」
(III) 「当日アジテータ車キャンセルコスト」
(IV) 「当日原材料(セメント)返却コスト」
(V) 「現行キャンセル料金と当日工場キャンセルコスト負担額」

以上のことから、現状の予定変更・キャンセルが頻発している状況では、輸送コストの高騰等と相まって生コン工場側の自助努力だけでは安定供給の確保が困難な状況に在りますので、関係各方面に対して生コンの予定変更・キャンセルの撲滅にご理解ご協力をお願い致します。



流行語大賞!?

藤本 学



9月14日、阪神タイガースが18年ぶりにリーグ制覇した。阪神ファンの一人として祝杯を上げ、「六甲おろし」を歌い、久しぶりに羽目を外してしまった。また、「六甲おろし」の愛称で親しまれる球団歌「阪神(大阪)タイガースの歌」を作曲した古閑裕而(こせきゆうじ)と、1985年阪神日本一の立役者となった最強助っ人ランディ・バースが野球殿堂入りしたから、喜びもひとしお。

今季からタイガースは18年前の優勝監督でもあった岡田彰布(あきのぶ)を招聘。球界最年長となる監督の髪の毛は薄くなり、顔のしわが深く刻まれていた。他球団のコーチ時代には芸人とテレビCMに出演し、出汁の名前の「どんでん」と関西弁の「でんねん」で韻を踏む掛け合いを披露したことから、ネット界隈での愛称は「どんでん」。また、聞き取りにくい発音、独特の言い回しやコメントには翻訳が必要という意味も含めて「どん語」と呼ばれている。口癖なのは「そら(ああいう物事があったから)そう(いう結果になるのも当然)よ」や「おーん」は有名であるが、「そんなんお前、アレやんか?」や「そうなれば、そうなるやろ」のように、それ・あれという

「こそあど言葉」が多く、ある選手は岡田監督から「お前(疲れているだろうから)今日(の試合)アレ(後半から出場)な」と告げられた際には意味が分からず聞き返し、怒られそうになるなど、それ・あれが一体何を指しているのか難解なものが多い。

そんな「どん語」を象徴するのが、優勝を口にしたら実現しなくなると、監督が代わりに曖昧な表現に置き換えた「アレ」。チームのスローガンは「A.R.E(アレ)」。Aim(目標)・Respect(敬意)・Empower(力づける)を指す英語の頭文字に読み替えたもの。これに選手やタイガースファンも呼応し、「アレ」にそれぞれの夢を重ね、あれよあれよという間に「アレ」させてしまった岡田監督の手腕恐るべし。

ところで、「アレ」はリーグ優勝までで、日本一に代わる言葉を探していると岡田監督。まことしやかに囁かれているのは「ソレ」。英語にすると「SORE」。意味は嫌な思い出!?とあったが果たして…。

(9月28日現在)

(日立コンクリート株)

代表取締役専務)

Table with columns for (出荷数量) and (引合、成約、契残) for September and October, including data for large and small concrete volumes.

**令和6年度東京都予算等に対する  
要望事項説明**  
—東京都議会各会派ヒアリング—

東京都生コンクリート工業組合では例年、東京都議会各会派に次年度の東京都予算等に対する要望書を提出しております。

これに併せて8月29日に東京都議会自由民主党並びに都議会公明党による令和6年度東京都予算等に対する要望事項のヒアリングが各々実施され、東京都工組の齋藤理事長を始め、当協組の青木理事長他都内各協組の代表が出席しております。

今回要望事項として提出したテーマは以下のとおりです。

- (1)建設資材価格上昇への対応について
- (2)TOKYO 強靱化プロジェクトの推進について
- (3)RC住宅の建築促進について
- (4)多摩地域対策について

東京都は、経済産業省と国土交通省による「建設資材の取引価格の把握及び請負代金への反映」指針に則して、昨年9月から「単品スライド条項」の運用を一部改正していますが、同条項の適切な運用の為、東京都発注工事における資材価格の算定について、当協組が特に主張を求

めた下記事項が前述(1)のテーマに盛り込まれております。

- ①特別区(東京23区)発注工事におけるスライド条項運用の指導を頂くこと
- ②東京都発注工事においてスライド条項を適用した場合は、資材納入業者側が認識できるよう情報開示願いたいこと

当日は内容説明の後、各テーマに関する活発な質疑応答を経てヒアリングは終了しました。

本会は毎年開催されており、生コンクリート業界への理解を深めて貰う上で有益な機会となっております。

**【新規加入組員紹介】 株式会社川崎内山アドバンス**

本年7月1日付で、株式会社内山アドバンス(川崎工場)の分社化による事業譲渡により、新会社「株式会社川崎内山アドバンス」が神奈川協組と東京協組に同時加入されました。

同社の概要を以下のとおりご紹介致します。

- 1. 所在地 千葉県市川市新井3-6-10
- 2. 会社設立日 2023年5月16日
- 3. 代表者 黒津 登喜郎 氏

尚、同社は両協組への加入により、従前の株式会社内山アドバンス川崎工場の各々の協組における持ち分シェアを承継した上で、両協組の組員である川崎徳山生コンクリート株式会社、第一コンクリート株式会社との共同生産受託会社である「株式会社大陽コンクリート」への生産受委託方式による生コン事業を継続することとしております。

今後は各々の協組の組員の立場を維持したまま、大陽コンクリート社の工場

からの自社持ち分シェアに対応する出荷を継続されることとなります。

(参考)

- 株式会社大陽コンクリートの概要
- 1. 所在地 神奈川県川崎市川崎区夜光1-1-1
- 2. 代表者 黒津 登喜郎 氏

**2023年度上期 周辺協組出荷実績**

	東京		東関東		三多摩		玉川		神奈川		埼中		千葉西		千葉中		千葉北		合計	
	実績 (m)	前年比 (%)	実績 (m)	前年比 (%)	実績 (m)	前年比 (%)	実績 (m)	前年比 (%)	実績 (m)	前年比 (%)	実績 (m)	前年比 (%)	実績 (m)	前年比 (%)	実績 (m)	前年比 (%)	実績 (m)	前年比 (%)	実績 (m)	前年比 (%)
4月	205,239	77.3	21,690	93.6	63,595	118.8	54,838	119.7	82,128	91.8	132,281	107.8	38,243	69.4	59,805	105.7	36,729	80.9	694,548	91.7
5月	198,051	86.1	23,593	125.0	53,897	120.5	54,126	134.3	69,699	94.8	132,383	120.8	42,277	92.9	41,443	75.8	36,471	102.8	651,939	99.9
6月	229,019	87.1	36,712	118.9	77,401	143.8	62,260	119.3	68,972	76.4	147,618	110.2	46,226	113.9	37,254	66.4	36,516	100.0	741,978	98.0
7月	228,611	96.6	34,516	122.9	71,889	143.9	63,286	127.2	85,012	87.7	133,749	117.1	50,634	138.0	38,105	66.1	36,196	120.6	741,998	106.0
8月	203,883	93.4	31,518	145.1	59,714	132.4	46,348	91.6	74,819	91.1	122,658	114.2	39,407	107.9	35,794	68.6	26,594	80.8	640,735	99.0
9月	235,188	96.2	31,487	117.3	66,126	143.6	44,495	87.1	109,731	121.7	131,957	111.6	48,522	110.0	39,212	76.9	28,481	71.1	735,198	103.2
上期計	1,299,992	89.2	179,515	120.0	392,622	133.9	325,353	112.3	490,361	93.8	800,646	113.4	265,310	102.6	251,612	76.7	200,986	91.2	4,206,396	99.5

**わが社の安全対策**

**株式会社トウザキ**

(株)トウザキは、生コンクリートの製造および供給をしており、創業から58年目を迎えています。長い歴史と実績をもとに、石灰石を軸にした良質な生コンクリートの製造、昨今の運転手不足の対策として自社で考案した5.0 m<sup>3</sup>積載可能なミキサー車の開発など様々な安定供給、安定した品質の向上に努力をしてきました。そんな(株)トウザキで行っている輸送や工場内の安全対策をご紹介します。

**1.あいさつは安全対策の第一歩**

・人とのつながりを築くツールであり、相手を尊重し、親しみを示す大切な瞬間で、いつも何気なくしている「おはようございます」や「お疲れ様です」がお互いの距離を縮め、働きやすい職場を作り出します。協力や助け合いの基盤となり事故を未然に防ぐ重要な材料になっているとわが社では考えています。

**2.朝の周知会の実施**

・毎朝、運転手による朝の安全周知会を行います。当日のスケジュールや特に注意すべきポイント、交通状況などを共有。同時に輸送担当が手書きで作成したシンプルかつ見やすい地図をもとに経路を明確にし、現場ごとの特記事項について強調します。

**3.熱中症対策**

・従業員、運転手の健康と安全を最

優先に考え特に猛暑が続いた今年の夏季において熱中症対策を強化しました。この取り組みの一環として、ペットボトル飲料や塩分アメ、冷感スプレー、氷も自由に使用できるような環境作りに力をいれました。

**4.一人で作業しない**

・当たり前ではありますが、わが社では二人一組でミキサー車や工場のメンテナンス作業を行っております。お互い監視しあいながら作業することで安全性を高めることができ、また、作業員同士が連携し時間の短縮、急病やケガなど緊急時の対応が素早く行えます。さらに、携帯型無線機を持ちながら作業することにより必要な場合すぐ連絡がとれるようにしました。

**5.出入口にガードマン**

・当社付近は交通量、歩行者が多く事故の危険性が高いです。そのため出入口に2~3名のガードマンを設置し大型車の死角をカバーできるようにしています。現場での事故はもちろんです。工場でのミキサー車の出入りにおいての事故は一度も発生していません。また、防犯カメラを工場の外側にも設置し警察へ事故などの情報を提供し、地域に貢献しております。

これからも皆様の色々な安全対策を参考とさせていただき安全強化をしていきたいと思っております。